

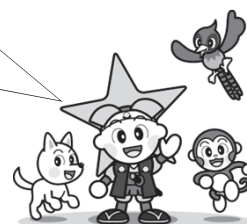
皆さんの力が
必要です!

岡山県備中県民局

協働事業提案募集

岡山県備中県民局では、地域の諸課題を解決し、個性豊かで活力ある『快適生活県おかやま』を実現するため、NPO、市民活動団体、町内会、ボランティア団体など多様な主体との協働の取り組みとして、『協働事業提案募集』を実施します。

皆さんの自由な発想と情熱で、『備中の地域づくり』に参加しませんか？



募集テーマ

詳しくは次ページを見てね!

◎指定テーマ

備中県民局管内の様々な諸課題や、今後取り組むべき事柄について、7つの具体的なテーマを設定しています。この中から選択したテーマに沿って、事業を提案してください。

◎自由テーマ

指定テーマには該当しないものであっても、協働のテーマとしてふさわしく、かつ必要・効果的と認められる事業であれば、提案してください。

応募方法等

所定の応募用紙に必要事項を記入し、必要書類を添付のうえ、郵送、持参、FAX、Eメールいずれかにより右記提出先まで提出ください。

応募様式及び詳細な内容は、「平成25年度岡山県備中県民局協働事業提案募集要項」に掲載しています。

要項・様式は、右記問い合わせ先か備中県民局管内各地域事務所地域総務課で配布するほか、備中県民局ホームページからもダウンロードできます。

募集期間

平成25年 1月7日(月)
～ 2月14日(木)
(最終日消印有効)

提出・お問い合わせ先

〒710-8530 倉敷市羽島1083
岡山県備中県民局 協働推進室 企画班
TEL : 086-434-7003(直通)
FAX : 086-426-9305
E-mail : bichu-chisei@pref.okayama.lg.jp

備中県民局HP はこちら ↓

http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakubu.html?sec_sec1=12

応募資格

岡山県内に事務所及び活動場所を有する団体で、次の要件を全て満たす団体とします。また、複数団体の応募も可能とします。
なお、個人は対象としません。

1. 県民局管内で事業実施できること。
※県民局の管内は、倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、浅口市、早島町、里庄町、矢掛町の7市3町です。
2. 提案事業の遂行に必要な組織・人員を有し、県民局と協働し、提案事業を最後まで適正に実施でき、実績報告が提出できること。
3. 組織の運営に関する規則（規約、会則等）又はこれに準ずるものがあること。
4. 予算・決算を適正に行っていること。
5. 原則として、1年以上継続して活動していること。
（任意団体が特定非営利活動法人化した場合は、任意団体活動歴を含む）
6. 宗教活動や政治活動を主たる目的とした団体ではないこと。
7. 特定の公職者や政党を推薦し、支持し、反対することを目的とした団体ではないこと。
8. 暴力団又はその構成員の統制下にある団体ではないこと。

応募できる事業数

**1団体あたり2事業まで応募できるものとします。
(ただし、自由テーマを除き、同一テーマでの2事業の応募は不可とします。)**

審査・選考及びプレゼンテーション

1. 審査、選考は、学識経験者、NPO関係者等から構成された「備中県民局協働事業審査委員会」が行います。
2. 第一次審査(書類選考)で選考された提案については、第二次審査(プレゼンテーション/最終選考)を実施いたしますが、当日ご参加いただけない場合は、審査の対象外となります。

協働事業協定書の締結(事業化の決定)

第二次審査で選考された事業を提案された団体は、事業内容、役割・責任分担や経費負担等について県民局の担当部所と協議を行い、県民局との合意を得た場合に事業化が決定することとし、合意内容を記載した協定書を締結します。

※第二次審査で選考された段階では、まだ事業化の決定ではありませんので、ご注意ください。

事業の流れ(スケジュール)

公募期間 → 第一次審査 → 第二次審査 → 事務説明会 → 関係部所 → 協定書の締結 → 事業 → 事業評価
(書類選考) (プレゼンテーション) の開催 との調整 事業開始 実施
H25.1.7~2.14 3月下旬 5月2日(木) 5月中旬 H26年3月

募集事業の条件

協働実施する事業は、「募集テーマ」に沿ったもので、次の条件の全てを満たす事業とします。

1. 公益的、社会貢献的の事業であり、広く社会的課題の解決が図られること。
2. 県民局と協働することにより、相乗効果が得られる事業であること。
3. 地域住民のニーズが認められ、実施により地域住民の満足度が高まる事業であること。
4. 特定の地域を対象とする事業については、先進性、先駆性が認められ、他の地域への波及が期待できるものであること。
5. 予算見積りが適正であり、必要最小限の経費となっていること。
6. 原則として、平成25年度の単年度事業であること。
(終期：原則として、平成26年2月末)

※ 対象外とするもの

次のいずれか1つに該当する事業は対象外とします。

- ① 営利を目的とする事業
- ② 特定の個人や団体のみが利益を受ける事業
- ③ 施設等の建設及び整備を目的とする事業
- ④ 岡山県から他の予算により助成を受けている(受ける計画のある)事業
- ⑤ 国、他の地方公共団体及び他団体からの助成等を受ける計画のある事業で、その助成が受けられなかった場合、事業の執行ができなくなる(事業縮小、資金調達ができない)事業

備中県民局の経費負担

1. 事業費のうち県民局が負担する経費は、提出された事業計画書や収支予算書により事業毎に判断することとします。
(選考されても申請額どおり認められない場合もあります。)
2. 県民局の負担する経費の上限は、1件につき**200万円**とします。
3. 実施する事業の執行に直接必要とする経費を負担するものとし、事業と関わりのない経費(団体の管理運営費等)は対象外とします。
4. 県民局が事業経費を負担した場合において、事業実施後に余剰金が発生した場合は、返還を求めます。

提案事業等の公表

1. 第二次審査で選考された提案団体の名称及び提案事業の概要について、県民局のホームページ等により公表します。
2. 提出された書類等については、原則として情報公開の対象となります。

指定テーマは以下に掲げる7項目です。このテーマに沿って事業提案をお願いします。

なお、指定テーマ以外であっても、協働のテーマとしてふさわしく、かつ必要・効果的と認められる事業であれば、自由テーマとしてご提案ください。

① 子どもと若者が健やかに育つ社会づくりの推進

備中県民局管内の各地域の現状と課題を踏まえ、子どもと若者が健やかに育つ社会づくりを推進するために効果的な事業の企画・運営

例えば・・・

- ・子どもや若者が触れ合う居場所づくりの企画・運営
- ・地域で子どもが参加するボランティア活動や社会貢献活動の企画・運営
- ・子どもや若者が事故や犯罪に巻き込まれないための取組に対する企画・運営

など

② 備中の地域・伝統文化の発信

H22に岡山県で開催された国民文化祭により盛り上がった文化に対する気運の醸成を捉え、備中地域の個性ある文化等をクローズアップし、広く情報発信を行うことにより、地域の文化振興を図る事業の企画・運営

例えば・・・

- ・備中地域の「まちなみ」保存活動団体のネットワークづくり及びネットワーク等を活かしたイベント、研修会等の企画・運営
- ・備中地域の個性ある産業、歴史、伝統、食等、地域の特色を踏まえ、内外に情報発信することができるシンポジウム等の企画・運営
- ・特定地域を対象とするのではなく、備中の広域的エリアを舞台とすることにより、「文化で備中を結ぶ」ことが期待される取組
- ・管内各地の関係者と連携しながら、幅広く県民参加を図ることができる企画・運営

など

③ 中山間地域の活性化の推進

過疎化や高齢化により集落機能の低下や生活交通網の弱体化などが進む中山間地域において、地域を活性化するための効果的な事業の企画・運営

例えば・・・

- ・小規模高齢化集落の草刈りやお祭りなど、集落の共同事業を応援する「おかやま元気！集落応援団」を増やすための事業の企画・運営
- ・都市部から中山間地域への移住者を増加させるための交流会やツアー等の企画・運営
- ・中山間地域と都市部の若者がつながる実践型インターンシップの企画・運営

など

④ 産業・観光の振興

備中地域の「強みを活かした産業競争力の強化」や「雇用の確保」等、産業の振興に効果的な事業の企画・運営

例えば・・・

- ・就職促進のため、就職に必要な知識、技能を習得させるための研修や、受講者の適性とニーズに即した訓練等の企画・運営
- ・着地型観光や産業観光のスポットやルートの開発及び定着させるための事業の企画・運営

など

⑤ 体験型環境学習事業の実施

大気・水環境・地球温暖化等の問題に対し、森林との関係や里山、里海が果たす役割、ライフスタイルの見直しの必要性等、環境保全意識の高揚や環境改善への取組の推進につなげるための、小学生等を対象にした体験型環境学習の企画・運営

例えば・・・

- ・汚水処理場や自然エネルギー関連施設(メガソーラー、バイオマス等)、エコ住宅等の施設見学事業の企画・運営
- ・河川の源流地域の森林や里山、里海をフィールドとして自然体験学習ができるエコツアー事業の企画・運営
- ・ソーラークッカーや自転車発電などの機材を使った省エネルギー体験事業の企画・運営
- ・地球温暖化や気象に関する実験、星空観察等の事業の企画・運営

など

⑥ 耕作放棄地の解消

地域の農業者の活動に加え、都市住民や企業、NPO法人、教育機関、行政機関等、地域内外の多様な人々の支援等を活用した耕作放棄地の解消・地域活性化モデルの立案及び実証

例えば・・・

- ・食糧自給率向上や地産地消、担い手育成等を目的に、耕作放棄地を活用した持続可能な営農モデルの企画・実践
- ・耕作放棄地の発生防止策、地域の活性化方策の検討・実証
- ・消費者や企業等、多様な主体による地産地消や食育推進など、地域活動の場としての耕作放棄地の活用に向けた企画・運営

など

⑦ 鳥獣害に強い地域づくり活動

農業所得の減少や生産意欲の減退につながっている野生鳥獣の被害に対し、鳥獣害防止対策支援チームの設置や、被害発生集落における防護や捕獲の技術指導及び生息状況や捕獲鳥獣の利活用に関する調査、研究事業の企画・運営

例えば・・・

- ・防護柵等の設置講習会の開催、被害実態に応じた診断と処方箋づくりなど、鳥獣被害防止技術の普及活動
- ・新たな狩猟者を確保するための地域への広報活動、講習会や狩猟実践研修の開催
- ・獣肉流通ルートや流通量の把握、利活用事例の収集、新商品開発等の活動
- ・外来生物(ヌートリア、ジャンボタニシ、アライグマ等)の生息調査把握及び駆除活動講習会の開催

など

5 備中県民局協働事業審査委員会の概要

(1) 協働事業審査委員会（以下「審査委員会」という。）

協働提案募集事業の審査・評価を行うとともに、備中県民局の協働事業全般についての意見、助言を求める目的で、平成22年度に設置したものの。

(2) 平成25年度審査委員会委員

- ・松畑 熙一（委員長） 中国学園大学・中国短期大学 学長
- ・岡崎 順子 岡山県立大学保健福祉学部 教授
- ・高平 亮 岡山県ボランティア・NPO活動支援センター 所長
- ・古賀 桃子 ふくおかNPOセンター 理事長
- ・鶴 理恵子 吉備国際大学社会学部 准教授
- ・下山 高司 倉敷市市民協働推進部次長（兼 市民活動推進課長）

(3) 平成25年度における審査委員会等開催状況

ア 第1回審査委員会

- 日時 平成25年5月2日(木) 9:00～17:00
- 場所 備中県民局会議棟第4～第6会議室
- 主な内容

平成25年度協働事業提案募集における第2次審査(団体によるプレゼンテーション)を実施し、応募のあった40事業のうち、第1次審査を通過した20事業について審査した結果、11事業を選考した。

イ 協働事業提案募集制度の協議

- 日時 平成25年10月～11月
- 場所 審査委員会委員勤務先等
- 主な内容

- ・平成26年度協働事業提案募集制度の改正について
- ・平成25年度協働事業提案募集制度における採択事業の進捗状況について

ウ 平成26年度協働事業提案募集制度第1次審査(書類審査)

- 日時 平成26年2月～3月
- 場所 審査委員会委員勤務先等
- 主な内容

平成26年度協働事業提案募集により応募のあった45事業について、第1次審査（書類審査）を各審査委員会委員が実施し、審査の結果、○事業が第1次審査を通過した。

エ 第2回審査委員会

○日時 平成26年3月4日(火) 13:00～16:30

○場所 備中県民局会議棟第1～第3会議室

○主な内容

平成25年度に協働事業提案募集制度により選考された11事業について、事業実施団体が結果報告プレゼンテーションを実施し、審査委員会委員が講評等を行った。



第1回審査委員会の様子



第2回審査委員会の様子（その1）



第2回審査委員会の様子（その2）



第2回審査委員会の様子（その3）

6 協働研修の実施状況

(1) 第1回研修

平成25年度における第1回の研修として、まちづくり協議会を設立し、街なみ景観向上、空家整備、イベント開催等、様々な活動を行い、地域を盛り上げている「NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会」を訪問し、協議会の担当者から話を伺うとともに、現地視察を行った。

日 時	平成25年11月13日(水) 8:30~17:30
場 所	鳥取県鳥取市鹿野
参加者	備中県民局職員、市町職員、自治会役員、その他団体職員等 25人
視察先	いんしゅう鹿野まちづくり協議会
内 容	協議会副理事長である小林清氏による現地説明等
状 況	○研修の様子



(2) 第2回研修

協働に関する数多くの講演を行っている I I H O E (「人と組織と地球のための国際研究所」) 代表の川北秀人氏を招き、講演及びグループワークを行った。

日 時	平成26年1月23日(木) 13:30~16:00
場 所	備中県民局会議棟1階
参加者	県職員、市町職員、NPO職員、その他団体職員等 約55人
講 師	川北 秀人 (I I H O E 「人と組織と地球のための国際研究所」代表)
内 容	○講演 「自治を回復し、まち・むらの課題を、まち・むらの力で解決するために ～ 協働と総働の基礎を再確認する～」 ○グループワーク
状 況	○研修の様子



7 平成22年度～平成24年度における協働事業提案募集採択事業の概要

※ 事業概要については、採択時のものであり、その後の調整により変更となっている場合がある。以下同じ。

(1) 平成24年度採択事業

事業名	団体名	事業概要
育ちをサポート！お出かけ育メン育女応援団	NPO法人 保育サポート「あい・あい」	「地域の子育て支援の場」と「団塊の世代や学生等の活躍の場」をつなぐため、ニーズの把握や事前研修、スケジュール調整等を行うプロジェクトの開始及び運営
備中の伝統である綿で玉島の町を白く埋め尽くす事業(チャレンジ2)	NPO法人 備中玉島観光ガイド協会	昔から玉島地区で栽培されていた「綿」の栽培等を通じ、環境客の誘致や障害者施設への作業提供、インターネットでの発信を通じて地域の活性化を図る。 ・綿の苗(6,000本)、綿の種のセット(約10粒入り、4,000セット)の配布 ・玉島地区の小学校に対する綿の栽培の出前講座の実施 ・身体障害者施設に対し綿関連の作業を発注することでの就労支援
「高粱地紅茶まつり」の開催と備中宇治茶の生産振興	百姓のわざ伝承グループ	備中宇治茶を使用した「高粱紅茶」のアピールと産地活性化を目的とした「高粱地紅茶まつり」の開催 ・日時 平成24年11月23日(金)～24日(土) ・場所 高粱市文化交流館 等 ・内容 シンポジウム、地紅茶カフェ、地紅茶列車の運行 等
備中地域町並み保全と活性化事業	備中地域町並み保全・活性化会議	備中地域の北部(新見)、中部(高粱)、南部(倉敷、総社、笠岡等)の伝統的景観を保つ町並みや集落を探访し、その地区で活動する団体と交流することで、町並みの保存と活性化を図る。
低炭素グリーン生活推進モデルプロジェクト	元倉敷未来計画	備中地域を中心に栽培が盛んだった「キビ」「ハッカ」の復活、活用による地域活性化を目的に各商品の生産プロセスと商品化の確立を図る。 ・耕作拡大運動と原料の供給の確保 ・キビ枕等、関連商品の開発及び農業体験の紹介等による内外への発信
地域に新たな仕事とつながりを生み出す「着地型観光プログラム×地域インターンシップ」	NPO法人 吉備野工房ちみち	今まで実施してきた着地型観光プログラム「みちくさ小道」を活用して、大学生が主体となって着地型観光プログラムを企画開発することにより、地域を担う若者の人材育成と地域資源を活用した起業支援、新事業開発支援を目的とする。

事業名	団体名	事業概要
草間台地の優れた自然環境や多様な生物をテーマとした環境学習・エコツアー	草間台エコミュージアム推進協議会	草間台地の自然・歴史遺産・文化・産業などの貴重な資源を生かし、他地域との交流、連携の促進や情報発信による地域活性化を図る。 ・貴重な生物(ウスイロヒョウモンモドキ等)の勉強会、観察会等の実施
GREENDAY2012 ～企業と世代をつなぐ持続的環境教育～	GREENDAY2012実行委員会	環境保全をテーマとして、高梁川全流域で大人から子どもまでの幅広い年代を対象にした講座を開催し、人材の育成と環境に関する地域課題の解決を目的とした事業を展開する。 <予定している講座例> ・ワシ・タカ観察会(高梁市:6歳以上対象) ・神郷の森「森林間伐作業体験」(新見市:18歳以上対象)等
草間台地の特産品・ソバの栽培による耕作放棄地の解消とキノコの原木栽培による眠っている山林資源の活用	草間台エコミュージアム推進協議会	草間台地の自然・歴史遺産・文化・産業などの貴重な資源を生かし、他地域との交流、連携の促進や情報発信による地域活性化を図る。 ・ソバの種まきから収穫までを都市住民とともに実施する。 ・キノコ栽培について、原木伐採から植菌までを都市住民とともに実施する。 ・採れたソバとキノコについて料理等を実施し、食文化を楽しむ。
自閉症教育セミナー及び治療教育相談会	NPO法人 岡山県自閉症協会	県西部や北部での開催が少ない自閉症療育関係のセミナーについて、備中局管内で実施し、自閉症に対する理解や支援の気運が醸成され、かつ個別の相談会により日常的に抱えている困難や不安の軽減を図る。
地域ハートフル大作戦 ～ひきこもり回復支援事業～	NPO法人 エブリイハート	ひきこもりに関する啓発・広報活動を展開することで、当事者や家族を掘り起こし、地域住民の理解と支援を要請する。 <具体的内容> ・ひきこもりを題材とした映画の上映等による啓発活動 ・ひきこもり支援者の専門的研修の実施 ・ひきこもり家庭訪問及び出張相談 等
高校生による備中で暮らすまの匠(先人)への聞き書き	「聞き書き」実行委員会	地域の文化、伝統を継承していくことと、若い世代の地域への意識高揚のため、高校生が地域で活動している「お年寄り(先人・匠)」から知恵や技術、考え方を「聞き書き」し、文章として残す事業

(2) 平成23年度採択事業

事業名	団体名	事業概要
気づく つなぐ 地域で支える 心の健康 ～うつ病 私たちが出来ること～	にいみフォーラム	うつ病を克服された著名人を招いての基調講演と医師や専門家によるパネルディスカッションを中心としたフォーラムの開催
被害者の声を聴いてください ～シンポジウムとコンサート～	(社)被害者サポートセンターおかやま	性被害者と支援員によるシンポジウムと自らが被害者であるバンド「PANSAKU」によるライブ等の開催
新見御殿町歴史探訪 ”土下座まつり拝観”と”まち歩き”そして”歴史講談”	関重爾史会	新見の「土下座まつり」の拝観とまつりの舞台となる新見御殿町の「まち歩き」に加え、新見藩やまつりの由来、丸川松隠にまつわる「講談」をプログラムとするイベントの開催
「備中玉島を綿で白くする」事業	NPO法人 備中玉島観光ガイド協会	昔から玉島地区で栽培されていた「綿」を復活させ、観光客の誘致と地域の活性化を図る ・綿の「種」と「苗」の配布 ・玉島地区の小学校(11校)への栽培指導や出前講座の開催 ・備中綿鑑賞会や収穫祭、写真展の開催 等
低炭素グリーン生活推進モデルプロジェクト	元倉敷未来計画	備中地域を中心に栽培が盛んだった「キビ」と「ハッカ」の栽培を行い、市街地内耕作放棄地の解消と商品化による地域活性化を図る ・耕作拡大への活動 ・キビの枕、ハッカのカクテル等を中心にした商品化 等
GREENDAY2011 ～2011国際森林年と高梁川の持続的な環境保全活動宣言～	GREENDAY2011実行委員会	2003年から開催されてきた「GREENDAY」の活動を総括し、いままで活動を実施していない哲西町をメイン会場として、国際森林年の活動理念と連携をとったイベント等の開催 ・メイン会場:きらめき広場(新見市哲西町)でのイベント開催 ・倉敷、総社、高梁、笠岡を会場とした環境関連産業及び市民活動の人材育成を目的とした連続セミナー「GREENDAY COLLEGE」の開催

事業名	団体名	事業概要
みんなでつくる！高梁川流域のエコ指標	(財)水島地域環境再生財団	地域の自然環境の状況把握と環境意識の醸成を目的とした「エコ指標」の作成と、作成した指標を活用したシンポジウムの開催
出張型集団一時預かりサポートネットワーク形成事業	NPO法人 ふれあいサポートちやていず	イベント、講演会、講座等の会場での一時預かり事業のネットワークを形成するため、備中地域各市町において乳幼児の一時預かりのサポートのできる人材を育成する <ul style="list-style-type: none"> ・一時預かりサポーター養成講座の開催 ・出張一時預かりポータルサイトの立ち上げ 等
虐待防止のための連続ワークショップ事業 「わたしだってほめられたい～自分を好きになるワークショップ～」 「スターペアレンティグ ～親と子どものよい関係を築くために～」	NPO法人 子ども劇場笠岡センター	子育てを楽しむ親を増やす機会として、県民局管内5箇所連続ワークショップを開催する <ul style="list-style-type: none"> ・わたしだってほめられたい～自分を好きになるワークショップ～の開催 ・スターペアレンティグ～親と子どものよい関係を築くために～の開催
高校生による備中で暮らすまちの匠(先人)への聞き書き	「聞き書き」実行委員会	地域の文化、伝統や技を守り継承していくことと、若い世代の地域への意識高揚のため、高校生が、地域で活動している「お年寄り(先人・匠)」から、知恵や技術、考え方を「聞き書き」し文章として残す事業
CAP(子どもへの暴力防止プログラム)の実施	エンパワメントMOMO	子どもたちをあらゆる暴力から守るために、アメリカで開発されたCAP(子どもへの暴力防止プログラム)を、ワークショップ、研修会形式で開催する

(3) 平成22年度採択事業

事業名	団体名	事業概要
新米ママ・パパのための子育て安心講座	たんぼぼの里	<p>子育て中のママ、パパを対象に、子育てに関する様々な知識や情報を取得するための講座を開催 (講座内容例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの身体の発達と病気 ・子どもの栄養と食事 ・子どもの遊び <p style="text-align: right;">等</p>
スクラップブックフェア2010	岡山スクラップブッククラブ	<p>スクラップブックフェア2010の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品展示、体験コーナーの設置 ・ワークショップの開催 ・スクラップブック用品の販売 <p style="text-align: right;">等</p>
低炭素グリーン生活推進モデルプロジェクト	元倉敷未来計画	<ul style="list-style-type: none"> ・農家、不動産、まちづくり専門家によるPTの立ち上げ ・IT技術による耕作放棄地のDB化、耕作等の情報提供、新規営農者の居住推進 ・生ゴミを堆肥化する設備の活用によるCO2低減に寄与
”じぶんチェンジ”ツアーin備中	NPO法人 リスタート	<ul style="list-style-type: none"> ・7月……具体的なプログラム作成、募集の開始 ・8～12月…県内5カ所(倉敷、笠岡、総社、高梁、浅口を想定)で少人数の移動型研修会を実施 ・1～2月…アンケート分析、事業報告書作成
子育てママが参加する公園遊びをつくるダンボールファクトリープログラム	遊び場を考える会	<p>講座及びワークショップの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座「幼児期の外遊びと冒険遊び場」の開催 ・ワークショップ「どんな遊び場？」でプランづくり ・「ダンボールファクトリー」で屋外遊び場を作る